

技術の名称

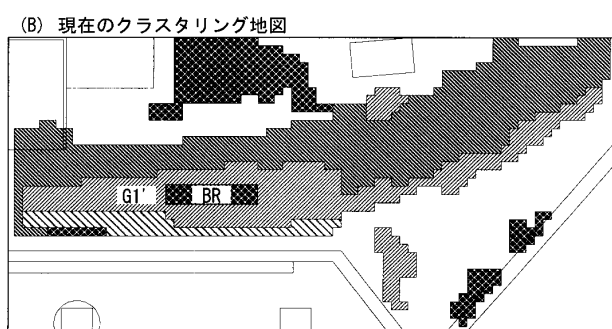
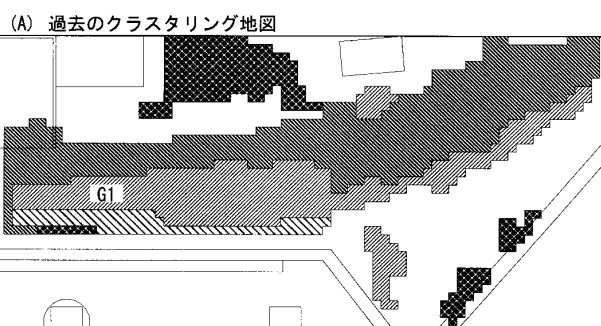
## 監視装置

## 適用分野

大勢の人が行き来するところでの人の動きの異常状態を監視するもので、ショッピングモールとかイベント会場、駅ターミナルなど。

- 目的 大勢の人がいる場所での人の動きに異常な状態が発生していないかを監視する。
- 効果 本発明によれば、予め通常状態での人の動きを記録しておき、その通常状態とは異なる動きが発生した場合に、異常状態が発生したとして報知するので、例えば、人が倒れたとか、喧嘩をしているとか、のアクシデントの発生を監視することができる。
- 技術概要 ショッピングモールとかイベント会場、駅ターミナルなど、人の往来の激しい場所で過去の通常時における人の動きを多数のレーザレンジファインダなどの動き検出装置で検出して大局的な人の動き(流れ)地図を作成しておき、同じ動き検出装置で検出したリアルタイムの人の動き(流れ)地図(図8A)と予め作成しておいた通常時の人の動き(流れ)地図(図8B)とを比較して大きく相違があれば異常事態(BR)発生とみなして通知する。

- 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 監視装置  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2009-076837  
公開番号 :  
出願日 : 平成21年 3月26日
- 実施実績 有、 ○無      ■ 提供形態      ○実施許諾、 × 権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp